



山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41
TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699
URL:<http://www.mokusankyo.com>
E-mail:yamawood@mokusankyo.com

目次	1 木産協新三役のご挨拶	4 お知らせ・会議・イベント等
	2 地域材需要拡大事業スタート	5 5月期住宅着工状況
	3 木材利用ポイントの状況 (5月期等)	



1 木産協新三役のご挨拶!!

5月20日の第41回木産協通常総会で改選された、新理事長及び副理事長が就任のご挨拶を申し上げます。

(1) 阿部 昭 新理事長 (株)阿部製材所

この度、沖田理事長のご勇退を受けまして重責を担うこととなりました。元より浅学非才ではありますが、精一杯努めてまいりますので、皆様のご支援宜しくお願い申し上げます。

さて、木産協も創設四十周年を迎えました。これまで先輩達が築き上げてきた組織も会員企業百五十社を超え、素材生産から一部木造住宅建築に至る、県内最大の木材関係団体となりました。また近々の我々を取り巻く状況も、少子高齢化等に起因する住宅建築の減少の一方で公共木造建築物の取り組みの拡大及び非住宅分野への木材需要のシフト変え、大型集成材工場の進出、木質バイオマス発電の取り組み、知事の「森林ノミクス」宣言等による森林・木材等への注目度の高まり等大きく変化をしております。これまでのように一地域では解決できない課題が多くなると同時に木産協に対する期待や負うべき責任もまた大きくなっています。まさに総合力を発揮し、向かうところ一つにした結束で諸課題を解決、そして内外に発信していく絶好の機会が到来したと感じています。

私たちは木を植え、山林をつくり、森林を育んできました、森の恵みから私たちは活かされてきました、これからも守り、大切に使い、そのことで地域に貢献していきたいと思っております。関係機関、組合員の皆様におかれましては、今後ともなお一層の御協力をお願い申し上げます。結びに皆々様のご隆盛をご祈念致しまして就任の挨拶と致します。

(2) 松田 賢 新副理事長 (株)スペースパーツ山形

引き続き副理事長を務めます松田賢です。阿部昭新理事長の新体制の下で、微力ながら補佐役としてバックアップしてまいり所存です。また、沖田前理事長には、豊かな発想と行動力により、組合組織の拡大、若手の勉強会、県外イベントへの参画等、6年間のご功労に衷心より感謝の意を表します。

木材業界を取り巻く厳しい経営環境の中で、関係団体との連携の下、組合員相互の親睦を密に組合組織の強化を図ると共に、情報交換や発信の場として組合員のための県木産協でありたいと念願している次第です。

今後も本組合に対する皆々様の更なるご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。

(3) 會田悦陸 新副理事長 (㈱アイタ材木店)

第41回木材産業協同組合通常総会の役員改選において大役である副理事長の選任を受け賜り、力不足ではありますが、組合員の皆様方のご支援とご協力を頂き組合の運営に努力して参りたいと思っておりますので、宜しくお願ひ申し上げます。

この度の総会においては組合員の皆様方より戴きました数々のご意見を今後の組合の運営に生かすよう、役員一同更に力を合わせ頑張つてまいりたいと思っておりますので宜しくお願ひ申し上げます。

全木連の島田副会長のご講演にもありましたように、今後、公共建築物・商工業施設・公園・道路・あらゆる空間に木材利用を推進すると共にそれらへの利用技術の開発提案・普及のPRを推進していくことが必要と思われまふ。

地域における組合員の皆様の意見交換会等を実施し、地域材の利用拡大を推進できるよう組合員一致協力しお互い頑張りまふ。

今後とも、組合員の皆様のご支援とご協力の程宜しくお願ひ申し上げます。

(4) 相田吉則 新副理事長 (㈱アイタ工業)

この度、山形県木材産業協同組合通常総会の役員改選によりまして、副理事長の大役を拝命しました、株式会社アイタ工業の相田吉則でございます。

米沢市にもどり、稼業を継承しまして30年が過ぎでしまいました。この業界で30年は、まだまだ未熟者ですので、諸先輩の方々のご意見を拝聴し、微力ながら県内木材産業の振興に努めてまいりたいと思ひます。

この30年間で木材業界も大きく変化し、丸太を製材し、建築現場や大工さんの下小屋に木材を搬入してきた時代から、一般建築材の乾燥化(KD化)、大工職人不足による加工の機械化(プレカット加工化)、また、大手ハウスメーカーの台頭など、大きな変化に飲み込まれようとしておりますが、現状を嘆くことなく、阿部新理事長の下に、県木材産業協同組合の組合員の皆様と共に、新しい需要も大きく期待される中、県産木材の利用拡大に頑張つていこうではありませんか。今後まよろしくお願ひいたします。

(5) 遠田勝一 新副理事長 (㈸遠田林産)

この度の総会におきまして副理事長に選任していただきました、有限会社遠田林産の遠田勝一と申します。身に余る光栄に存じますと共に、責任の重さを感じております。

ご存知のとおり、木産協は、平成8年に県製材協同組合と県木材組合連合会が合併し、現木産協が発足して現在に至っているわけですが、会員の多くを製材関係の企業が占めている状況の中、素材関連企業の地位は若干弱いものがありました。素材業者を代表する形での私の就任により、木産協が現状に即した協力的な組織を構築できればと思っております。例えば、大手の企業と商取引を行う場合、一企業では限界があります。組合員が団結して組織力を十分に活用し、より良い取引条件を引き出すしか対抗できる手立てはありません。協和木材やバイオマス発電所の進出などに見られるよう待たなしの状況にあり、これらに対する取り組みを早急に拡大していくことが求められております。

組合綱領にもありますとおり、組合員相互の協調と連帯の組織づくり、社会に貢献する木産協をめざし、微力ながらも行動してまいりたいと存じます。よろしくお願ひ致します。

2 木造住宅等地域材需要拡大支援事業がスタート！！

本年度の主要な取組である標記支援事業がスタートした。半年間に実施する膨大な地域材の普及啓発事業であり、従来よりもインパクトのある取り組みを心がけている。地元紙でも大々的に報道されているので、是非ご覧願います。

(1) 木と共に生きる「匠」の紹介

第1回目は、5月30日付けの地元紙朝刊の一面を遣い、県内で活躍する関係者を紹介したもので、身近に存在しているが、一般にあまり知られていない木材関係者の技術や取り組みや考え方等について広く紹介し、県民の認識を深めていただくことや、掲載された方のこれまで以上の活躍を期待するもので、今後も数回掲載予定。

(2) 森林・木造住宅体感バスツアーの開催

一般県民の方はほとんど目に触れることのない、森林～住宅建築現場までの木材の流れを追いかけるもので、6月13日と20日に2回実施し約50名の親子が参加。ツアー状況や参加者の感想は6月30日の地元紙一面を使い報告された。住宅を検討している方や将来の需要者となる親子連れ等を対象としたものであり大変好評であった。森林作業現場や木材市場・プレカット工場、住宅建築現場見学は、組合員の献身的なご協力もいっただけ、スムーズに行うことができた。地味ではあるが継続して実施し、県民の皆様が気軽にこの種のツアーに参加する雰囲気を作っていきたい。



(3) 地域材を活用した、記念品製作と配布の状況

地域材を身近に知っていただくために製作、配布する木製品であり、これまでのノウハウ等を活かした形で、企画・製作に取り組んでおり、イベント等で配布し、普段に地域材に触れて、馴染んでいただくという企画である。「木製団扇」「組子コースター」「木製パズル」「鉛筆立」等を製作しており、配布も始まっている。

(4) 木産協PRチラシの作成

木産協をPRするパンフやチラシ等が無かったことから製作しているもので、山形県産木材の特徴や木材・木造住宅に関する相談など寄せていただく内容となっております。いずれ、組合員名を押印できるスペースを作り、手軽に活用できるようにする予定。

(5) 地域材を活用した、県内のモデル的住宅パンフレット

気候や地域性、技術の独自性等を踏まえた、地域材活用の住宅のパンフを作成し、県内外に売り込みを掛けるもので、県内全域を網羅するように形が望ましいと考えている。地域型住宅等で、PRの要望があれば至急お報せください。

例：「西山杉を活用した住宅」「県産集成材による住宅」「ムク材と地域の伝統的建築技術を活用した和風住宅」「金山杉の住宅」「地域材・設計・施工の業界が連携して作る住宅」等

(6) 県産木材や木工技術、製品等をPRするTV番組の制作と放映

木材関係者の仕事や製品、地域材を使った木造住宅等の良さ等を映像化してPRする企画であり、取材が始まっている。9月26日(土)15時からYBCで放映予定。取材の協力要請等があった場合はご協力下さる様願います。

(7) 県産木材製品の常設展示等

若者や親子連れでにぎわうショッピングセンターのスペースを一定期間借り受けて、県産製材品の展示を行うもので、「癒し」を醸す地域材の良さ、「住・教育環境として木材活用空間の優位性」等を体感していただくことを目指す。

室内での展示であり、パーゴラ（藤棚）を中心として、床材や曲線加工の手すり、三次元加工した集成構造材製品、大型の木製昆虫模型（チェンソーアート）等とパネル展示を予定している。出展希望がありましたら木産協までご相談下さい。

- イオンモール三川 8月17日（月）～同22日（土）
- イオンモール山形 8月31日（月）～9月6日（土）

※ 関係組合員にはご協力の了解を頂いています。是非見学にお越し下さい。

(8) 人気コメディアンが勧める「木のある暮らし」フェスティバル

(7)の常設展示の最終日に、有名コメディアンを使った標記イベントを開催し、地域材製品（ベンチ等）の贈呈式や、トークや演芸の中に、地域材を利用することの大切さを盛り込んでいただき、県民の皆様に普及啓発を行うことにしている。



(写真は昨年度実施状況)

- 8月22日（土） イオンモール三川
- 9月6日（日） イオンモール南山形
(両会場とも時間未定)

(9) 各種イベントにおける、県産木材による構造躯体の展示等

最近の木材関係イベントでは、実物大の住宅構造躯体の展示が普通となっており、さらにインパクトのある、展示の工夫が求められている。

木産協としては、本事業を活用し、イベントの中心となる構成や他県の出展に負けない構造躯体や完成度の高い製品の展示等を行うことにしている。

イベント名	期日・会場	内容（一部予定）
住まいの耐震博覧会	7.11～12 仙台市「夢メッセ」	「ムク材」及び「集成材」の両構造躯体、床材、高度曲線加工手すり、ペレットストーブ関連等展示
イオンモール常設展示	8.17～22 イオン三川 8.31～9.6 イオン南山形	パーゴラを中心とした製品等展示 巨大木製昆虫模型もあるよ！ 最終日はコメディアンも出演
第25回山形県林業まつり	10.17～18 天童市の県総合運動公園	「ムク材」「集成材」等多数の構造躯体の展示、餅まき、木工工作、ケン玉グループの演出
2015 山形環境展	10.24～25 山形ビッグウィング	「集成材」の構造躯体等の展示 餅まき、ケン玉グループの演出等

3 木材利用ポイントの状況(5月期)

(1) 5月期までのポイント交付状況について

全国的状況については下表のとおりである。5月期の申請で誤りがあったものについては、訂正の上交付されることから、6月末には最終の交付ポイント数及び県別の順位等も確定するものと考えている。

4月期と比べ、5月期の段階で、交付割合順位は2つ、県民一人あたりのポイント順位は1つ下げているが、本県は被災地ではなくポイント点数にハンディがあるにも関わらず、上位を維持できたものと考えている。

対象期間中に、県内で木造軸組で建築された方の半数がポイント(商品等)を受け取っていること、県民一人当たり換算では、503ポイント(円)を受け取ったことになる。

また、リフォーム等の取組が活発であれば一人あたりのポイント数がさらに増加した。

地方にあっても、取り組み方次第で一定の成果を残すことができることの証左と考え、励みとなれば幸いである。

今後は、同事業で作り上げた建築・設計業界との連携を一層強化し実需につなげていく必要がある。地域材需要拡大支援の新事業等も関係業界のご協力の下に着実に成果を拡大しており、組合員の皆様は「林業まつり」をはじめとした主要な取組に、地域の建築・設計業界も協賛等で参加くださる様要請願います。

ア 新設戸数に対する交付割合順位

順位	県名	新設戸数 注1)	A+C 交付件数	交付割合(%)
1	熊本	5,320	4,285	80,55
2	宮崎	4,064	3,098	76,23
3	佐賀	2,747	1,788	65,09
4	沖縄	510	330	64,71
5	大分	2,941	1,636	55,63
6	鹿児島	6,141	3,337	54,34
7	長崎	3,202	1,730	54,03
8	福岡	13,158	7,044	53,53
9	福井	2,725	1,397	51,27
10	宮城	9,335	4,735	50,72
11	山形	3,460	1,742	50,35
15	福島	7,864	3,299	41,95
19	秋田	3,204	1,182	36,89
22	岩手	4,364	1,506	34,51

イ 県民一人当たりの交付ポイント順位

順位	県名	人口数	交付ポイント 合計	ポイント数/人
1	宮崎	1,120,450	1,072,182,000	957
2	宮城	2,328,143	2,052,071,000	881
3	熊本	1,801,495	1,526,342,000	847
4	佐賀	839,615	617,154,000	735
5	福島	1,947,580	1,407,048,700	722
6	鹿児島	1,679,848	1,211,853,000	721
7	福井	794,492	503,749,000	634
8	富山	1,076,158	621,652,000	578
9	岩手	1,159,015	647,460,000	559
10	茨城	2,933,381	1,611,918,000	550
11	大分	1,178,775	596,517,000	506
12	山形	1,141,260	573,768,100	503
24	秋田	1,050,244	417,734,000	398
41	青森	1,336,155	300,087,000	225

注1) 国交省資料：該当期間中の木造住宅新設戸数累計(木質プレハブ・2×4工法含まず)

※8月号で最終結果を掲載予定

(2) 交換対象商品への交換期限について

発行済の木材利用ポイントの対象商品・寄付への交換期限は、平成27年10月31日(土)(当日消印有効)までとなっています。期限を過ぎるとお手持ちのポイントが残っていても、対象商品等に交換できなくなりますので、関係者に周知願います。

4 お知らせ、会議・イベント等

【新組合員の紹介】

金上林業 代表 庄司 誠

この度、山形県木材産業協同組合に入会させていただき有り難うございます。

昭和56年に独立し、主に広葉樹と針葉樹の間伐を行っております。微力ながら、地域や山林所有者のためになればと考えております。

組合員の皆様には、今後とも、ご指導、ご助言をいただきながら、組合員として、一層努力していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いします。

【訃報】

木産協酒田飽海支部理事役員である、株式会社茜谷商店木材部代表取締役社長、茜谷衛氏は、6月8日に永眠されました。これまでの木産協組織運営へのご貢献に御礼申し上げますと共に、謹んでご冥福をお祈りいたします。告別式は、6月12日、セレモニーホール酒田でしめやかに執り行われ、木産協からは阿部昭理事長、遠田勝一副理事長をはじめ、多数の組合員が参列いたしました。合掌

【訃報】

木産協山形木材業組合支部組合員の、荒井材木店会長の荒井幸太郎氏は、6月21日に永眠されました。これまでの木産協組織運営へのご貢献に御礼申し上げますと共に、謹んでご冥福をお祈りいたします。告別式は、6月24日、ファミリー斎場山形北でしめやかに執り行われ、木産協からは会田悦陸副理事長、相原吉弘山形木材業組合長をはじめ、多数の組合員が参列いたしました。合掌

1 山形県産木材利用拡大打合せ会の開催

7月8日、山形市内において公共建築物に対する県産木材の利用拡大について、関係者の意見交換会が開催される。木産協からは阿部理事長等が出席する。

2 林業信用基金相談員会議

7月10日、東京都において標記相談員会議が開催され、木産協からは山口主任が出席予定。

3 羽ばたこう東北！「住まいの耐震博覧会」

7月11(土)～12日(日)に、仙台市「夢メッセ」において、標記博覧会が開催され、県産木材等の販売拡大等を目指して、木産協が組合員等を取りまとめ出展する。(組合員による県産木材製品や賛助会員による構造躯体の展示等予定)同封パンフレット等参照。

東北各県の団体や企業等が多数出展参加しますので、是非、見学にお越しくださる様御案内致します。

4 第25回山形県林業まつり事務局会議

7月14日(火)15時より、村山総合支庁302会議室において標記事務局会議が開催され、木産協は前年度決算総会の決議に基づき、継続して事務局を担当する。

5 土田和一郎氏叙勲祝賀会

7月18日(土)14時より、ホテルメトロポリタン山形において前山形県森林組合連合会代表理事会長であった、土田和一郎氏の旭日小綬章受賞叙勲祝賀会が開催され、松田賢副理事長が出席する。

6 グリーンクラブ支部打合せ会

7月22日(水)、寒河江市において、今年度から、寒河江、河北に、天童市も加わった新生グリーンクラブ(木産協グリーンクラブ支部・松田賢会長)打合せ会が開催され、専務理事が出席する。

7 第25回山形県林業まつり実行委員会(予定)

7月24日(金)15時より、山形県産業創造支援センター1階多目的ホールにおいて、標記実行委員会が開催され、阿部理事長が委員として、職員は事務局として参加予定。

8 木材利用推進「全国会議」の開催

7月31日(水)13時から、東京都において標記会議が開催され、公共建築物・街づくり等木材利用推進の取組等について、国・民間等から説明や発表が行われる。木産協からは専務理事が出席。また、木材利用優良施設コンクール表彰式も行われる。(本県からは南陽市の新文化会館がエントリーしている。)

9 職場の救急箱等の斡旋について

林材業経営の要諦は安全・安心にあります。貴方の職場には救急箱は配置してありますか。備え付けてあっても「薬品」は古くなっていませんか。

組合員や従業員の皆様の疾病予防に「薬品」「健康関連商品」をご紹介します。

同封した、案内をご参照いただき、是非、お申込み下さる様お願いいたします。

市販の物と比べ割安です。また、貴社の職員や周囲の方にもご紹介下さる様願います。

10 お中元のご案内(丸大ハム・お買い得です)

木産協では、組合員の皆様の便宜を図る一環として、丸大(ハム)夏ギフト商品を取り扱っております。世界最高品質と言われる同社の製品は、いただいた皆様から大変喜ばれております。自宅での試食でも結構ですので、是非、一度お試し下さる様ご案内いたします。6月に同封したパンフレットをご覧になりお申込み願います。(お値段も割引価格です。)

5 5月期の住宅着工状況

5月期は471戸で対前年比104%、うち持家は313戸で103%、貸家は102戸で97%、分譲は56戸で127%、木造率88.5%、累計比(1~5月)114%と好調であるが、都市部での着工が目立ち地方への波及が遅れている感じがある。パイも小さくなっているが、自由度の高い設計や地域材を前面に出した住宅等は根強い人気があることから、地域建築業界との連携の取組みを強め着実に物件を確保していくことが肝要。

1 県内新設住宅着工戸数(平成27年5月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
26.1~4	1,322	760	383	67	112	1,252	70	1,096		871	39	186
5月	349	228	88	7	26	326	23	293	84.0%	229	11	53
6月	529	291	190	0	48	515	14	415	78.4%	290	13	112
7月	364	204	124	1	35	316	48	300	82.4%	212	13	75
8月	361	223	90	3	45	357	4	305	84.5%	245	7	53
9月	377	203	127	0	47	358	19	332	88.1%	223	5	104
10月	395	199	144	3	53	384	11	353	89.4%	227	7	119
11月	465	238	179	2	46	445	20	377	81.1%	261	7	109
12月	388	183	180	0	25	382	6	326	84.0%	194	4	128
27.1月	249	125	74	0	50	248	1	203	81.5%	141	8	54
2月	367	194	124	0	49	364	3	297	80.9%	166	13	118
3月	366	278	62	1	25	363	3	343	93.7%	262	14	67
4月	452	302	105	1	44	446	6	425	94.0%	288	11	126
5月	471	313	102	0	56	465	6	417	88.5%	330	11	76
対前月比	104.2%	103.6%	97.1%	0.0%	127.3%	104.3%	100.0%	98.1%	-	114.6%	100.0%	60.3%
対前年同月比	135.0%	137.3%	115.9%	0.0%	215.4%	142.6%	26.1%	142.3%	-	144.1%	100.0%	143.4%
26.1~当月計	1,671	988	471	74	138	1,578	93	1,389	83.1%	1,100	50	239
27.1~当月計	1,905	1,212	467	2	224	1,886	19	1,685	88.5%	1,187	57	441
対累計前年比	114.0%	122.7%	99.2%	2.7%	162.3%	119.5%	20.4%	121.3%	-	107.9%	114.0%	184.5%

2 地域別新設住宅着工戸数(平成27年5月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	471	1,905	135.0%	114.0%	1,685
山形市	147	544	170.9%	115.0%	464
上山市	12	39	300.0%	162.5%	37
天童市	28	152	63.6%	99.3%	130
山辺町	7	28	350.0%	311.1%	27
中山町	4	23	400.0%	383.3%	23
東南村山	198	786	144.5%	118.2%	681
寒河江市	36	113	900.0%	262.8%	84
河北町	4	32	57.1%	177.8%	29
西川町	1	1	-	8.3%	1
朝日町	0	3	0.0%	15.0%	3
大江町	2	7	200.0%	70.0%	7
西村山郡	43	156	215.0%	151.5%	124
村山市	13	45	650.0%	236.8%	45
東根市	33	154	150.0%	136.3%	144
尾花沢市	2	10	50.0%	111.1%	8
大石田町	1	5	50.0%	166.7%	4
北村山	49	214	163.3%	148.6%	201
村山地域	290	1,156	155.1%	126.8%	1,006
新庄市	8	32	88.9%	100.0%	30
金山町	2	2	200.0%	200.0%	2
最上町	1	1	100.0%	100.0%	1
舟形町	1	4	33.3%	50.0%	4
真室川町	2	6	100.0%	100.0%	6

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	3	3	100.0%	60.0%	3
鮭川村	1	2	-	-	2
戸沢村	1	2	-	-	2
最上地域	19	52	100.0%	98.1%	50
米沢市	40	185	153.8%	121.7%	145
南陽市	6	50	46.2%	98.0%	48
高島町	6	22	150.0%	81.5%	21
川西町	6	13	40.0%	68.4%	13
東南置賜	58	270	100.0%	108.4%	227
長井市	9	55	128.6%	91.7%	46
小国町	0	3	0.0%	37.5%	3
白鷹町	4	12	80.0%	120.0%	11
飯豊町	1	3	20.0%	27.3%	3
西置賜	14	73	63.6%	82.0%	63
置賜地域	72	343	90.0%	101.5%	290
鶴岡市	56	180	207.4%	106.5%	176
三川町	2	7	100.0%	77.8%	7
庄内町	2	22	40.0%	66.7%	22
田川	60	209	176.5%	99.1%	205
酒田市	29	132	116.0%	110.9%	122
遊佐町	1	13	25.0%	34.2%	12
飽海	30	145	103.4%	92.4%	134
庄内地域	90	354	142.9%	96.2%	339

注:累計は平成27年1月~